

# 図書館だより



発行:九州看護福祉大学附属図書館  
〒865-0062 熊本県玉名市富尾 888 番地  
TEL 0968-75-1840 FAX 0968-75-1873

## 特集 1 おススメ図書2本立て!!



表紙写真については最後のページへ Go!

### <<Contents>>

- ◇ 教員エッセイ  
口腔保健学科教授 山本務 先生 …… p.2-3
- ◇ おススメ図書  
口腔保健学科教授 村上繁樹 先生 …… p.4  
口腔保健学科准教授 古賀由紀子 先生 …… p.5
- ◇ 開館カレンダー …… p.6  
図書館の達人への道(第 1~3 回まとめ) …… p.6
- ◇ 図書館キャラクター紹介 …… p.7
- ◇ 活動報告・お知らせ・編集後記 …… p.8

## 巻頭言

### 読者となること、 著者への手紙、そして——

口腔保健学科 教授 山本 務



2006年12月1日、熊本、東京。夕刊に「神戸地裁、中国残留孤児国賠訴訟で、原告勝訴」の報道。主題は、日本行政府の不作為責任。直ちに私は、作家井出孫六氏宛てに共歎の葉書を出した。原告側証言台に立っていただいたからだ。全国15地裁中、2200人の集団訴訟は結局、ここだけが原告勝訴。戦後日本の近現代史教育に直結する問題であった。返書に、鹿児島地裁での様子も書かれていた。国側は——こう言うと失礼だが——小娘、裁判長は右顧左眄、右脚が不自由になり、杖が必要という内容であった。75歳になられている——。

その作者の名は、誰から聞いたこともなく、私自身初めて知る名であり、作品それ自体から読者となったという稀有な体験と、その後を語ってみたい。1982年1月『朝日ジャーナル』連載作品は、『杏花爛漫』と題されていた。広く歴史小説のジャンルに入るか。

1982年、当時私は33歳。1970年代日本を20歳代として、過ぎ去りにくい青年時を青息吐息、氣息奄々で生きてきた私が、おそらく、それまで培われていたであろう問題意識を踏み固め再確認しようとするときに遭遇した作品のひとつ。連載が進むにつれ、それは、幕末の信州の人、佐久間象山(1811-1864年)を主人公とする判明。しかし翌年3月、象山が上洛のため郷里松代を離れる件りで、突如として「(終)」である。作者の名は「井出孫六」。さかのぼって著作名を一覧し、姉妹編『アトラス伝説』を知り、ほぼ全文を朗読して録音。自分一人の「読み聞かせ」による精神保健のようなものだったろうか。「短簡は、瞥見すれば足りた」——発音すると、誰しも漢文脈の名残が快く響くであろう。主題は、歴史変動期における、精神の賦活としての芸術(この場合、絵画)創造か。

二巻の単行本『杏花爛漫』は、連載の最終場面を完全に改稿し、洛中で落命するまで辿られていた。その「改稿」「書き換え」には、目を見張った。「その日、村々は薄紅の霞に埋もれていた」を「まるで紅花で染め上げた絹のように、田園全体が燃えていた」へと換え、後方から追いかけてくる農民専治郎を振り返る象山を、幾度も振り返った象山の金壺眼かなつぼまなこに換える。個々の構成要素のゲシュタルト転換。字数は、ほぼ6倍の分量へ。言葉によって風景の全貌が立ち上がるのだ。挿画の原画展、年末のラジオ講演「黒船前後」。

その作家へ—読者としてのお礼の言葉を綴ると、年賀状のお返事が来て「お手紙、有り難く拝見致しました」と添え書き。1980年代後半、戦後ドイツの「過去の克服」、ヴァイツゼッカーに関する私の論文抜き刷りを謹呈し続け、また、1989/1990年ベルリンの壁崩壊を共体験するなか、信州の夏の山荘に立ち寄り、我が家に年末招待する。どこかの小僧のように、お持たせの金賞マークの酒の一升瓶を風呂敷から中腰の膝の上に取り出して、食卓の下にそっと置くという挙措。

1995年8月東京。私の研究対象として組み込んでいたドイツ元大統領ヴァイツゼッカー(当時75歳)の来日講演「ドイツと日本の戦後50年」を東京会場でもともに聴き、そのNHK教育テレビ放送解説役を引き受けて彼は、出演。ドイツと違って日本の場合は、幕末・維新时期まで包括する必要があると、強調。

そして私の頭脳にコンセプト「作為と不作為」が並び立ち、その眼で足下の「ハンセン病問題」などに関わることが出来た2001/2002年は、彼が、「ハンセン病裁判を勝ちとったピカピカ光るような有力弁護士たち」(井出著『すぎされない過去』みすず書房、2010年、「02・12・26」)と一緒に、残留孤児訴訟のために合宿の勉強会を経験していた、と。

依然として「戦後」というキーワードが思い浮かぶ。年齢と分野を異にする者を結びつけてくれたのか、と。そして、この体験は、本学でも経験することになっていた。

## 教員おススメ図書

### ◇『脳をだまして、おだてる

### “チャレンジリハビリ”のすすめ』

小園凱夫著 五曜書房  
2011年



口腔保健学科  
教授 村上 繁樹

著者は59歳の誕生日直前の脳出血で右半身にマヒが残り、歩きが困難になりました。66歳の時、2度目の脳梗塞で左半身マヒが生じ、短距離ならある程度普通に歩いていたのが、両側マヒでまったく歩けない状態になりました。しかし、たゆまぬ試行錯誤のリハビリを脳も体もだまして、楽しく行い、「歩ける」という奇跡の復活を遂げました。

この本は「リハビリの手段だけでなくQOLをなくした時の心のもち方やケアされる側の心情、運がいいと思える生き方が、プラス思考・何事にも感謝する気持ちの大きさなど、体験を通して得たものをマヒ者以外の人にも読んでほしい。」という願望を含めて構想が練ってあるので、リハビリ以外のところでも役立ちます。

## 図書館からの耳より情報! DVD Festival

現在図書館では、映画DVDや原作本の企画展示を行っています!

学生の皆さんのアンケートによる「**見たい映画ベスト20**」をベースに、いろいろなDVDを見ることができます♪  
利用したいときは、入口に展示しているケースと学生証をカウンターにお願いします。  
この企画は**3月末までの期間限定!**!

ぜひこの機会に、リニューアルしたばかりの視聴覚機器で、快適な映画鑑賞を楽しんでくださいね!

◇『竜馬がゆく』

司馬遼太郎 文藝春秋  
1998年

口腔保健学科  
准教授 古賀由紀子



2010年のNHK大河ドラマで「竜馬伝」が放映されたが、「坂本竜馬」についての物語は司馬遼太郎の「竜馬がゆく」がよく知られている。これを讀んだことのある人も多いのではないかと思うが、私もずいぶん前に読みそれ以来すっかり坂本竜馬のファンになってしまった。大河ドラマも毎回見た。

幕末という歴史の混乱期に新しい時代へ向けて多くの志士たちが活躍したが、「竜馬がゆく」は新時代を築く先鋒として激動する時代を生きた、思想、行動ともに型破りな坂本竜馬の生涯を描いた歴史小説である。全8巻という長編であるが一気に読んでしまうほど竜馬の魅力に引き付けられる。再び読んでみようかと思っている。

2012年1月～3月  
開館カレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12/28～1/9 年末年始休日のため休館

\*1/24 定期試験のため通常開館

\*1/15～2/19 国試のため日曜臨時開館

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

2/1～4/4 春季休業のため時間短縮

2/1 振替休館日(1/24分)

2/3 入学試験のため(本学会場)

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

図書館達人への道

その4 「おさらい  
～その1～3のまとめ」

4月から連載が始まった

「図書館の達人への道」。

第3回目が終わった段階で、一度「おさらい」をしておきましょう！  
各回のポイント部分を確認！

その1 「なんとってOPAC!」

🐦：OPACは学内にある本が簡単に探せるんだ。

🐦：「配架場所」と「請求記号」をメモしてね。本は請求記号の順に並んでるよ。

その2 「本の場所いろいろ」

🐦：【所在】には、雑誌架、参考図書、新書・文庫、アトラス台、ビデオ書架・・・

🐦：えー！そんなに？  
🐦：もっとたくさんあるよ。だから、【請求記号】だけじゃなくて、【所在】のメモもしっかり

🐦：とってね。  
🐦：はい。

その3 「雑誌をさがそう!」

🐦：探す方法は、  
① リストから探す  
② OPACで探すの2つがあるよ。

① のリストは雑誌架の上においてあるから見てみてね。

🐦：雑誌を探すときは、「巻号」と「配架場所」の確認を忘れないでね。

思い出しましたか？

いよいよ次回からは、OPACから一歩すすんでデータベースにチャレンジ！

図書館キャラクター

“読みタイガー”誕生!!

図書館を盛り上げてくれる、ゆるキャラが誕生！  
図書館内の展示スペースに少しだけ登場していました。  
気になっていた人も多いはず!?  
今回の図書館日よりで本格的にデビューします。  
読みタイガーをよろしくお願ひします。  
くまモン並に、いやそれ以上に!皆さんに愛されることを願っています。



こんにちは!!

はじめまして!!僕、**読みタイガー**です!!  
図書館を盛り上げるために「図書館クラブ」のみんなが僕のことを誘ってくれました。  
図書館っておもしろいなー☆  
またいっぱい本を読みたくなっちゃったよ!

ではでは、僕のことを紹介します。  
誕生日は2011年11月11日。  
好きな食べ物は、チョコレートのついた細長いお菓子。  
好きなことはもちろん、本を読むこと。  
特に動物ずかんがすきなんだ♪  
季節によってたて髪の色を変えるのもだいすき!  
これからいろんな色に挑戦するよ。  
楽しみにしててね!

図書館活動報告

◎秋の図書館ウィークを開催しました!

去る10月27日～11月9日、『秋の図書館ウィーク』を開催しました。沢山のご参加ありがとうございました。今年も、みなさんの読書コメントの葉っぱで「読書の木」がすくすく育ちました。  
次回もたくさんのご参加お待ちしております。



お知らせ

◎日曜開館のご案内

1月～2月の日曜日を臨時に開館します。試験のための開館ですので、貸出・返却はできませんが、試験勉強にぜひご活用下さい。

開館時間 9:30～18:00

◎図書返却のお願い

卒業の関係上、卒業年次の貸出は2月14日、最終返却日は2月29日です。期日を過ぎた図書をお持ちの方はお早めにご返却ください。

在校生の方も、この機会に図書を返却して、すっきりと新しい学年を迎えましょう!

◎春休み期間中の利用について

春季休業中(2月1日～4月4日)の開館と貸出についてお知らせします。

1. 開館時間 9:30～18:00
2. 春季特別貸出

1月18日(水)から特別貸出を実施します。

返却期限 4月13日(金)

※卒業年次は特別貸出の対象になりません。

※その他の休館日などは規定の通りです。

\*\*\*\*\*

表紙の紹介



図書館キャラクター、読みタイガーです!どうぞよろしくね。

\*\*\*\*\*

編集後記

定期試験や国家試験で何かと忙しい1月。風邪など引かないように、体調を管理してのりきりましょう!図書館では土曜、日曜も開館して応援します!どうぞご活用ください。

今回のひとこと

希望が人間をつくる。

大いなる希望を持て。

(テニソン)

意味を知りたい人は・・・

成語林別冊『世界の名言・名句』59頁へどうぞ♪

配架場所：参考図書棚 請求番号 813.4||O14

